



イベントを定着させようと

鷹巣音頭で町内を一巡

新緑が映え初夏の日差しも日増しに強くなった6月1日、ふるさとのイベントを定着させようと、「ふるさと踊りと餅っこ祭り」を開催しました。当日は、練習を積み重ねた婦人団体の会員700人余りが参加。午前10時半から正午まで、町内の目抜き通りを一巡して鷹巣音頭を披露。町内外から1万人を越す観衆が沿道を埋めつくし、優雅な踊りに目を奪われていました。(関連記事は6、7面)

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

5月31日現在	(前月比)
総人口 24,795人	(7人減)
出生 14人	転入 61人
死亡 7人	転出 75人
男 12,065人	(1人増)
女 12,730人	(8人減)
世帯数 7,297世帯	(5世帯増)

定例議会

6月10日～19日



南中学校は完成まじか

〔企画財政課関係〕…本編執筆の基礎ともなる「資料編一」が刊行し、先般配布することができました。なお、執筆担当者の協力を得ながら六十三年度の全巻刊行に向けて努力します。

鷹角線については、三月二十二日開催の秋田内陸縦貫鉄道運営助成基金協力記念パーティーは、関係機関、団体、町内各層、一般町民の絶大なる協力をいただき、千二百万円余りとなり初年度の目標額達成できました。引き続き、二年目の対策を検討協議しております。

なお、車両デザイン、社章、路線名を公募するなど十一月一日の先行開業をめざし準備中です。〔税務課関係〕…本年度の町民税、固定資産税、軽自動車税に関する課税状況等の作業中です。現在各税目ごとの調定額は次のとおりです。

- ▼町民税…納税義務者（九千八百二人） 調定額（五億三千二百二十二万九千九百九十九円）
- ▼固定資産税…納税義務者（九千二百四十七人） 調定額（六億六千六百六十八万九千九百九十九円）
- ▼軽自動車税…納税義務者（七千四百五十五人） 調定額（千七百二十五万八千円）
- ▼六十年徴収実績は次のとおりです。
- ▼町民税…収入額五億二千七百八万四千円（収入率九八・二％）
- ▼法人税…一億八百三十五万四千円（一〇〇％）
- ▼固定資産税…五億七千三百七十七万七千円（九五・五％）
- ▼納交付金…五千九

百三十四万四千円（一〇〇％）

- ▼軽自動車税…千六百六十四万七千円（九九・五％）
- ▼たばこ消費税…九千八百五十一万八千円（二〇〇％）
- ▼電気税…六千六百九十九万四千円（一〇〇％）
- ▼木材引取税…二百六十六万四千円（一〇〇％）
- ▼保険税…五億八百六十三万二千元（九〇・八％）

〔管財課関係〕…旧鷹巣貯木場跡は、明年度に建設が予定されている広域交流センター用地の分割貸付が予定されており、国鉄用地に接続した旧鉄道引込線跡地のような壁設置及び整地、必要道路、水路等を設置。また、一連の環境緑化等、当該用地の有効利用を考慮し、本年度中に開発行為により工事を施行します。

〔町民課関係〕…春の交通安全運動では、関係機関、団体等町民の協力によって運動期間内無事故に終わることができました。特に運動初日は、交通安全運動歩行者天国を催しました。

防火運動では、防火指導隊員による車輛パレード、防犯組合や少年保護委員会などの協力のもと、チラシの配付など啓もう運動を実施しました。春の火災予防運動は、火災予防思想の普及と、消防団員による一般家庭の査察を重点実施しました。しかし四月一日より五月二十五日までの二ヵ月間に六件の火災が発生しており、今後も啓もう宣伝を実施して行きます。

六十年国民年金加入者の保険料検認率は、八

六%で前年度に対比して一・一%の減となりました。これは過去五カ年で最も低い率で、納付状況の低下理由は、免除申請書の却下、厚生年金喪失後に於ける制度上の手続もれなどによるもの。(保険衛生課関係)：保健指導員並びに結核予防婦人会指導員百四十六人を委嘱し、ガン予防について記念講演を行いました。

各種検診事業は、関係機関の協力を得ながら、受診率の向上をはかり、六月三日から実施中です。献血事業については、本年四月一日より採血基準が二百^{ミリ}のほかに、四百^{ミリ}採血が設けられ、五月末現在四百^{ミリ}採血四十八人、二百^{ミリ}採血百六十六人の献血者があり、本年度の目標千百十本(二百^{ミリ})の達成に努めます。

四月二十日早朝に、全町のクリーンアップ運動として、道路・河川など公共用地を対象に実施しました。百九十七団体・四千六百五十七人の参加があり、六十八^{トン}のゴミを処現しました。

国民健康保険事業は、国庫負担の削減により、その財政は厳しい状況にあります。保険給付の財源は保険税が中心となり、この適正賦課を期すとともに、負担の公平からも収納率向上に努めます。なお、昭和五十九年度から三カ年計画で実施中の収納率向上対策事業は、六十年代九四・八%の実績です。

(農林課関係)：稲作は本町がめざす十^町当り平均六百十^{キログラム}ほどり実現に向け、天候と病害虫予防情報の提供、適切な水管理等について、キメ細かな農家指導にあたってまいります。

放牧共用林の六十年代利用状況は、仙石沢国有林四百二十六^{ヘクタール}、利用延べ頭数四千六百五十頭でありました。

本県においてもアカバネウィルスの動きがみられ、町でもアカバネ病予防緊急対策補助要領を作

成し乳用牛、肉用牛飼養農家に予防注射を呼びかけております。

汚染米防止対策として四月下旬、三農協管内十六・六四^{ヘクタール}に土壤改良資材硅カル三^ト、ヨリーンの散布を行いました。

市街地と農村集落間における均衡と調和のとれた町づくりを目的とした農村総合整備事業について、六十一年四月三十日付で国土庁から正式選定通知を受けました。

六十一年度国土庁の助成指導により、農村総合整備計画を策定、六十二年度農水省の助成指導により、農村整備モデル事業実施計画を策定し、六十三年度より事業実施のスケジュールに向けて鋭意作業中です。

第四回植樹祭は四月二十五日慶祝森林自然公園で行われました。

(商工観光課関係)：「中央公園桜まつり」は、四月二十九日から五月五日まで、七日間の日程で開かれました。会期中は、好天に恵まれ二万人近い人出で賑わいました。

「ふるさと踊りと餅つき祭り」は六月一日、晴れ上った青空のもとで、千人踊りのパレード、餅つき市、太鼓フェスティバル、民謡ショーなど、多彩なイベントが繰り広げられ、おおよそ一万人の人出で、終日祭りムードを盛り上げることができました。

湯ノ岱温泉の六十年代の利用状況は、操業日数三百四十一日、利用者五万一千八百五十人で、一日平均では百五十二人に当っております。これは、前年度に比べ、四・七%の増となります。また、町外の利用者は二十九%に及んでおります。

中小企業振興資金制度(マル鷹融資)六十年代利用状況は六十七件、一億五千八百八十五万円、利用残高百五十七件、二億三千八百五十四万三千

円となり預託額に対し、三・四倍の利用額となっております。また四月からは、貸付限度額を三百万円から五百万円アップ、貸付率は七・六%から七・三%に引き下げております。

出稼ぎ互助会の六十年代加入状況は、三百九十人で前年比六十五人の減となっております。

出稼ぎ互助会は関東七〇・八%、中京二三・四%、近畿四・五%の順になっております。また、年代別では五十代四四%、四十代二一・一%、六十代一八・一%以下二十代、三十代の順になっております。

(建設課関係)：六十一年度補助事業として藤株・焼却場線、七日市・松沢線、坊沢・大向線が認められ近日中に発注を予定しております。七日市松沢線の与助岱橋については五月二十一日にコンクリート桁一本架設、七月上旬までに残り三本を架設、十月中旬に供用開始を予定しております。

災害工事については冬季間の低温による舗装道路被害十五件。四月二十二日より二十八日迄に降雨による融雪河川災害十六件。道路災害一件等を七月査定に申請しております。

都市計画街路事業、太田・川口線については六十一年度完了予定者六人、六十二年以降七人、道路局所管分については六十一年度において用地取得補償物件等の作業を完了、六十二年工事着工完了の予定です。

(教育委員会関係)：南中学校の建設工事は、校舎、屋内運動場とも順調に進み、五月末日現在八五%の進捗率となっており、二学期開校に向けて移転、備品整備等についても鋭意準備中であります。

また寄宿舎の建築は六月十一日入札の予定であり、環境整備も順次着工してまいります。

参議院議員選挙と衆議院議員選挙は

7月6日が投票日です

あなたの一票を国政にいかそう



第十四回参議院議員通常選挙は六月十八日に公示、衆議院解散による衆議院議員総選挙は六月二十一日に公示され、七月六日に衆参同日選挙が行われることとなります。選挙は、私たち一人ひとりの一票によって代表者を選び、国の政治をまがせる大切な選挙です。党や候補者の公約や人物をよく検討して、清き一票を行使しましょう。

投票できる人は

投票日当日の選挙人名簿登録基準日は、参議院議員通常選挙が六月十七日、衆議院議員総選挙は六月二十日です。従って現在の住所地での投票資格は次のとおりです。

■参議院議員通常選挙

▼昭和四十一年七月七日以前

に生まれた方。
▼昭和六十一年三月十七日以前から引き続き、当町に居住しており、住民基本台帳に記載されている方。

■衆議院議員総選挙

▼昭和四十一年七月七日以前に生まれた方。
▼昭和六十一年三月二十日以前から、引き続き当町に居住しており、住民基本台帳に記載されている方。

選挙人名簿縦覧期間

鷹巣町役場二階の町選挙管理委員会事務局で、次の二日間に限って行います。時間は午前八時三十分から午後五時までです。

▼参議院議員通常選挙 六月十八日から六月十九日まで。

▼衆議院議員総選挙 六月二十一日から六月二十二日まで。

不在者投票は

投票日の七月六日に仕事や

用事のため、投票に行けない人は、不在者投票を行うことができます。

不在者投票は、参議院議員選挙は公示日の六月十八日から、衆議院議員選挙は公示日の六月二十一日から、それぞれ投票日の前日の七月五日までの、午前八時三十分から午後五時までです。

手続きと投票は、町選挙管理委員会事務局で行ってください。

指定病院等での投票

不在者投票のできる病院(施設)に入院(入所)中の方は、その病院等で不在者投票ができます。病院長などに申し出てください。本人に代って投票用紙などの交付手続きをしてくれます。

郵便による不在者投票

身体に重度の障害がある人も、選挙権が行使できるように、「郵便による不在者投票」制度があります。

郵便による不在者投票ができる人は、身体障害者手帳または戦傷病者手帳の交付を受けている人で、次のとおり身体に重度の障害のある選挙人です。

▼身体障害者手帳または戦傷病者手帳に、両下肢、体幹の障害、もしくは移動機能の障害にあつては一級もしくは二級。心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸の障害にあつては一級から三級の方。

▼前記に該当することが手帳では明らかでないが、同程度の障害と県知事が書面により証明した方。

■申請の手続きは

該当者は、町選挙管理委員会から、前もって「郵便投票証明書」の交付を受けてください。

申請手続きは、所定の様式による申請書に、本人が署名しなければなりません。該当者は、早めに手続きを行ってください。

くわしいことは、町選挙管理委員会事務局へおたずねください。

町選挙事務局は

町選挙管理委員会事務局は、役場二階小会議室に設置しております。

電話は六二局一一一一(代表)内線二七一と直通は六二局〇四九六ですからご利用ください。

災害は忘れた頃にやってくる

日本海中部地震から三年

県内で八十三人の尊い命を奪った、マグニチュード七・七の日本海中部地震は、三年前の五十八年五月二十六日正午に発生しましたが、惨事を再び繰り返さないようにと、秋田県内では「県民防災の日」を設定して、情報の伝達や避



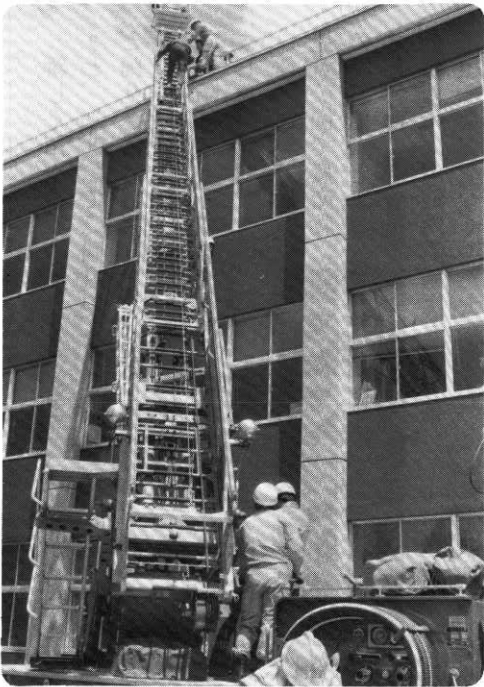
難、誘導訓練が行われました。

町では、五月二十五日午前十時に地震が発生。役場一階湯沸室から火災が発生したという想定で、防火と避難訓練が実施されました。

非常ベルがけたたましく鳴ると、職員や来庁者は役場前の駐車場に避難。消防ポンプ車の消防活動や、ハシゴ車で屋上から逃げ遅れた職員を救助するなど、本番さながらの

訓練に遠まきに見物する町民や幼稚園児らは、災害の恐ろしさを語りあっていました。

災害は忘れた頃やってくるといわれますが、町民のみならずは、二次災害を防ぐための安全対策、避難方法と経路、緊急連絡、応急処置など、万全の備えでしょうか。この機会に家族共通の話題にしてみましよう。



■17日(土) 南中学校では現校舍最後の運動会となった。生憎の雨で三年生にはかわいそうな運動会であった。悪コンディションのなか懸命に力走する生徒には心を打たれた。

■19日(月) 町内小学校七校の交歓陸上競技大会が開催されたが、雨の中の競技も全天候競技場の偉力が発揮され全種目が消化された。また、この日は午後から



町長日誌

出川 禮一
5月17日-31日

をもたらした、三年前の日本海中部地震の日を、県民防災の日と定め防災訓練を行っていたが、今回は全県一斉に災害(地震、火災)を想定し、役場庁舎では避難・救出・放水訓練が実施された。

■27日(火) 鷹巣町消費者の会総会に出席し「商品知識を深め、訪問販売などにまどわされることのない、賢い消費者になれ」とあい

秋田市において全国治水砂防協会秋田県支部理事会などが開かれ出席した。

■22日(木) 町の中央協力委員会が開かれ、各協力委員からは、町内の道路・側溝など改修についての要望が多く出された。

■23日(金) 町社会福祉協議会の理事会・評議員会があり、六十年事業の報告および決算の承認が行われた。

■26日(月) 県内に大惨事

■30日(金) 健康づくり推進協議会。

■31日(土) 農業振興整備促進協議会と農村総合整備促進協議会が開かれた。前者は昭和四十八年度に線引きした農業振興地域を、昨年に引続き審議し今年度中に結論づけるもの。後者は今年度指定を受け、計画を作成し六十三年度から、事業を実施するものであり、新たな協議会の発足である。

踊りと餅っこまつり

古里の活力を求め



▲大太鼓フェスティバルの熱演



▲大福やササモチ、巻き寿しなど手づくりの味に人気集中

新しく拓く古里の活力を求めようと、こととして二回目の「ふるさと踊りと餅っこ祭り」が、六月一日（日）初夏の日差しを浴び、汗ばむ陽気のもとで盛大に開催されました。

餅っこ祭りは、

児童公園で農産物の消費拡大とふるさと名物の定着化

をねらいに、町内農協婦人部や菓子組合などでつくった大福やユベシ、サダラモチなど、一ケース三百円相当のパックづめが売られ、四千個があつというまにさばられました。午後は十台の白で餅つ

大太鼓の里めざして競演

きが行われ、訪れた人たちに「おしるこ」が振舞われていました。ふるさと踊りは、役場前で神事のと、午前十時三十分から日本一の大太鼓や大八車を先頭に、婦人団体連絡協議会の会員約七百人

が、花笠を手にユカタ姿で鷹巢音を披露。一時間半にわたって町内の目抜き通りを一巡し、沿道の観衆から熱い視線を浴びていました。午後からは、役場前で大鼓フェ

スティバルが行われ、太鼓の里にふさわしく、綴子上町・下町の大太鼓四台が整ぞろい。鷹巢ばやしや無限太鼓などの競演に、盛んな拍手が送られていました。

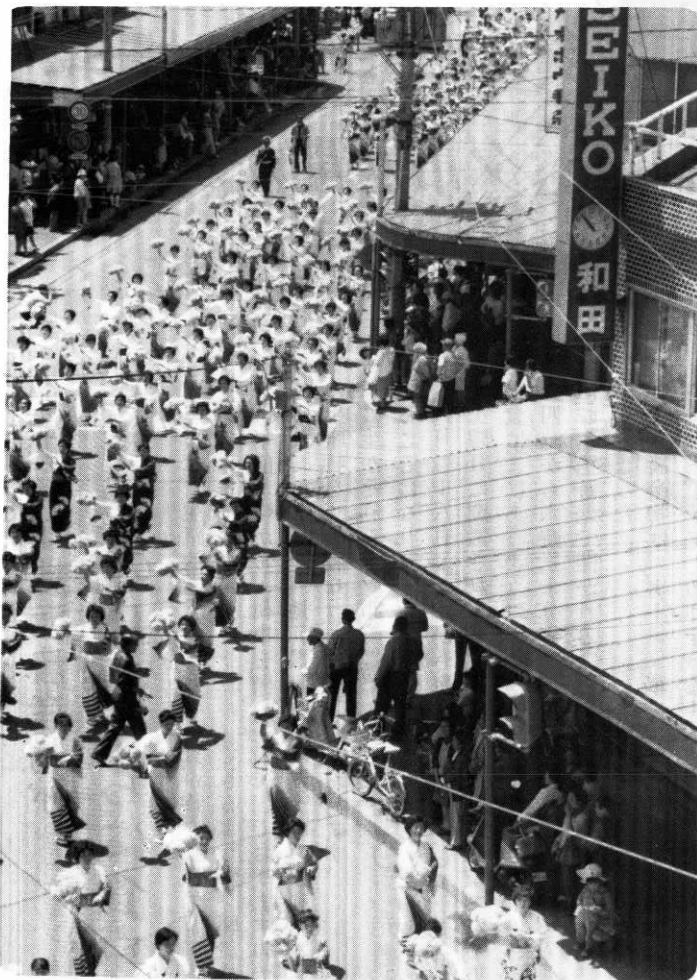
また、中央公民館では民謡ショ

ーが行われるなど、ふるさと踊りと餅っこ祭りは、

町外からの観光客

も多く、一万人を超す人出で賑わいを見せ、ふるさとの活力源として、イベントを定着させようと、終日ふれあいが深められています。





▲ 700人の婦人による鷹巣音頭が目抜き通りを練り歩きました



▲ 子供たちも500人が参加して祭りを盛りあげました

ふるさと 1万人が



▲ ふるさとの民謡と踊りにも多くの観衆



▲ 10台の臼がならべられ、子供たちは慣れない手つきでキネを振るっていました



青空市場はこれまでどおりです
夕市は旧貯木場跡地で開かれます

6月28日から毎週土曜日に

夕市が開かれます

午後4時から6時30分まで

新鮮な地元農産物が
その日のうちに食卓へ

町では、生活改善実行グループで十年前から毎月二十二日の午前八時から、朝市を開催されていますが、地元農家の生産物を、新鮮なうちに食卓に生かそうと、夕市も開設することになりました。

六月二十八日(土)から毎週土曜日に開設されるもので、夕食にまにあうようにと、夕方四時から六時三十分まで、旧貯木場跡地で開かれることになりました。

販売農産物は、ホーレン草やトマト、ナス、カボチャなどの野菜。ほかに、山菜や漬物、カン詰、ミソ漬、卵など、地元の農家が生産した旬のものに限りです。

採りたてで栄養満点の露地野菜が、その日のうちに食卓にのぼることになり、夕食の

買い物や勤め帰りの方も利用できるように、開設時間帯を工夫しておりますので、多くの方がたのご利用をお待ちしております。

夕市の販売農家
申込み受付中

出品を希望される方は、量の多少にかかわらず登録方法を取りますので、六月二十日まで、町農林課か次の農協運営委員に申し込みください。

- ▽沢口 小塚嘉七(堂ヶ岱 ☎六二一七〇八)▽鷹巣 成田ミネ(横町 ☎六二一三三三四)▽西部 戸島キクエ(坊沢 ☎六二一七一一)▽栄 成田ツヤ(太田 ☎六二一八六〇)▽綴子 金沢登(掛泥 ☎六二一三三三)▽七日市 三ノ渡 ☎六六二六八六

子供が線路で遊んだり
置き石が増えていきます
大惨事につながるので
皆んなで注意をしましょう

鉄道高圧電線の感電事故防止

国鉄奥羽本線では、線路の架線に2万ボルト、電柱には6千6百ボルトの電流が流れており、毎年、感電事故死が発生しております。次のことを守って感電に注意しましょう。

- ▼鉄道敷地内に立ち入らない。
- ▼線路ぎわで、つり竿・箱尺・物干竿を扱うときは、電線の2m以内に絶対近づけない。
- ▼線路の近くでタコあげをしない。
- ▼鉄道の線路内に物を投げこまない。
- ▼貨車などの上に登らない。
- ▼荷物を積み上げトラックの通過は注意する。
- ▼風の強い日は農業用ビニール、アルミ箔テープなど架線にからませない。

このようなときは▽大館電力区 ☎0186(43)0728
▽秋田電力指令室 ☎0188(31)0542へ

夜間当番医(夜間診療)の日程表

(午後6時30分～9時)

6月	曜日	医療機関名
16	月	佐藤外科消化器科医院
17	火	藤原医院
18	水	佐々木産婦人科医院
19	木	盛岡外科医院
20	金	戸嶋医院
21	土	戸嶋産婦人科医院
22	日	近藤医院
23	月	奈良医院
24	火	佐藤外科消化器科医院
25	水	藤原医院
26	木	佐々木産婦人科医院
27	金	戸嶋医院
28	土	戸嶋産婦人科医院
29	日	盛岡外科医院
30	月	近藤医院

急患以外は受けません

町社会福祉協議会の決算

剰余金は四七四万円余り

社会福祉法人鷹巣町社会福祉協議会では五月二十三日に理事会と評議員会を開催し、六十年度の収支決算を次のとおり承認していただきましたので報告いたします。町民のみなさんから、たくさんのご芳志や善意をお寄せいただき厚くお礼申しあげます。

昭和六十年度の社会福祉協議会の収入総額は、四千八百九万四千八百八円、支出総額は四千三百三十五万二千七百九十一円で、差し引き四百七十四万二千七百七十四円の剰余金。六十一年度に二百七十四万二千七百七十四円を繰越し、二百

万円が運用基金に積立てられます。

(収入)

- ▽会費 三十七万二千五百円
- ▽普通 (五百円×一五七人)、賛助 (二千円×一四七人)
- ▽共同募金配分金 六六六万七千二百五十三円 (共同募金、在宅福祉サービ事業、歳末たすけあい、NHK歳末たすけあいの配分金)
- ▽補助金 千十萬八千九百円 (町八五八万六千円、県社協一五二万二千九百円)
- ▽委託金 二千三十六万千

円 (家庭奉仕員、児童館厚生員、入浴車の委託料)

▽寄付金 三百九十四万四千八十円 (一般寄付八十四万八千八百円、香典返寄付金三百三十三千円)

▽財産収入 二十七万五千円 (基本財産預金利息)

▽繰越金 四百五十二万七千六百七十八円

▽諸収入 二百四十三万八千三百九十七円 (預金利息、雑収入、退職給与引当金戻入)

(支出)

▽会議費 二十万四千四百四十円 (評議員・理事会の手当、旅費など)

▽職員費 千六十四万八千二百七十七円

▽事務費 五十九万八千八百六十一円

▽事業費 六百三十九万三千二百二十二円 (福祉教育やボランティアの助成および研修、職員研修、町社会福祉大会、団体助成費、歳末援護費など)

▽町委託事業費 二千二百二十三万八千七百七十二円 (家庭奉仕員五人、在宅福祉相談員一人、児童館厚生員五人の給料、旅費のほか需要費)

▽諸支出金 四百二十七万三千二百八十九円 (郡・県社協会費や給食助手退職給与金)

* 梅雨期の交通事故防止 *

これから梅雨時期に入りますが、交通事故にはくれぐれも注意をしましょう。

- 自転車の傘さし運転は危険ですからやめましょう。
- 田圃の水の管理に忙しい時期です。晩酌を飲んでからの車の運転はやめましょう。
- 梅雨どきのスピードの出し過ぎは大きな事故を招きます。スピードはひかえ目にしよう。
- 老人や子供など歩行者には、十分注意をして運転しましょう。
- 路上駐車は事故のもとです。
- シートベルトは必ずしめて、安全運転に心がけましょう。

原付自転車もヘルメット着用が義務づけられました



いままでは、「ヘルメットを着用するように努める」という努力義務だけでしたが、改正後は、次のようになりました。

すべての道路について、その着用が義務づけられました。

▽罰則…なし。▽反則金…なし。▽行政処分点数…1点。

(施行は61年7月5日)

町主催の会議は 禁煙にしましょう

健康づくり推進協議会



を解消するために、体力づくりを積極的に進めてほしい、という意見が続出しました。

アル中やボケが 急増しています

また、会議中は禁煙タイムにすることも申し合われました。

近年、肺ガンによる死亡者が増えていることから、タバコを吸わないように呼びかけるとともに、女性の多い会議では、禁煙に協力していただくことが話し合われました。

とくに、町で主催する会議では、各課に協力をよびかけ灰皿を会議室におかないようにしてもらい、がまんできない人のために喫煙室を用意してもらおうことを要請することになりました。

アルコール中毒や精神分裂、老人性ボケが鷹巣保健所管内で急増しており、大きな社会問題となっています。

このため、県では七月から、月二回相談日を開設して、町民の悩みを聞き、適切な指導を行うことになりました。

このことについての問い合わせは、鷹巣保健所（☎六二二一一六五）におたずねください。

五月三十日午後一時三十分から、中央公民館で健康づくり推進協議会が開催され、推進事業について意見を聞くとともに、情報の交換が行われました。

情報交換では

▽自然食、栄養のバランスについて、普及させるグループ教育を進めてほしい。

▽自給自足にとりくみ、旬の野菜をバランスよく、野菜の甘味を利用して調理し、なるべく白糠を使用しないようにしている。

▽運動不足（特に歩かない）と過食から、若年層にも糖尿

病が増えている。

▽各地区にゲートボールコートを造成し、老人の健康づくりを推進している。老人のバレーボールをもつと普及させてほしい。

▽幼児教育にマラソン、床ふき、はだし運動などを実施して、体力づくりを進めている。幼児の間食に小魚や果物を多く使用するようになった。

▽精神衛生に関する研修会も考えてもらいたい。

▽年齢や季節にあった健康づくりをしてほしい。

それぞれから、豊食による栄養の取り過ぎや、運動不足

郷土史年表

西暦	昭和	時	代	事項
一九七九	昭和五五	一九八〇		○南鷹巣に町常住宅二十六戸完成。総額一億四千六百万円。 ○十月二十日 健康教育の継続的実践が認められ西小に文部大臣賞。 ○十一月二十四日 鷹巣町体育協会二十周年記念式典。 ○地域のコミュニティの場として黒沢と明利又には生活改善センター完成。 ○十二月七日 綴子の大太鼓が無形民俗文化財に指定される。 ○県環境緑化コンクールで鷹中と中央小が知事賞を受ける。 ○一月五日 新年書きぞめ大会に参加者が多いため会場を公民館より体育館にうつして実施する。 ○一月八日 石倉山スキー場にロープトウが完成。 ○一月二十四日 七座簡易水道竣工。 ○二月十五日 広報に郷土史年表掲載はじまる。 ○三月十五日 町議会議員選挙トツプ当選は今川清太郎氏。 ○四月五日の夜半から六日まで降り続いた雨は当町で九十ミリに達し、家屋の浸水六十九戸・総被害額三億三千万円余り。 ○五月七日 社会保険事務所庁舎落成。

（次の号へつづく）



王さんが久しぶりに来町

日本の農業を学ぼうと大野台営農大学校に留学し、昨年の3月中国に帰った第3次研修生の甘肅省・王君栄さん(26…左から三人目)が、1年2ヵ月ぶりにひょっこり鷹巣を訪れました。王さんは同省で獣医師として活躍していますが、今回、同省の考察団に通訳として同行。6月1日に鷹巣を訪れ、知人らとなつかしの対面をしていました。

南中学校(赤石隆夫校長)では、好天に恵まれた6月2日恒例の田植え作業を行いました。同校では七日市集落から借り受けた小猿部川沿いの15畝に毎年植え付けしていますが、ことしは、父兄から提供されたアキヒカリを、1・2年生180人で1株ずつ丹精をこめて植え、1時間余りの勤労体験学習に快い汗を流していました。

1株ずつ丹精込めて田植え



アユの稚魚3万尾を放流

鷹巣町漁業組合(渡辺茂雄組合長)では、取る漁業から育てる漁業ということで、6月5日アユの稚魚3万尾を放流しました。これまでは米代川を中心に放流していましたが、今回は小猿部川3ヵ所に体長10センチ位の琵琶湖産の稚魚を放流。7月中旬頃には20センチ位まで成長するので、早くもアユ釣りのメッカとして大公望から期待されています。

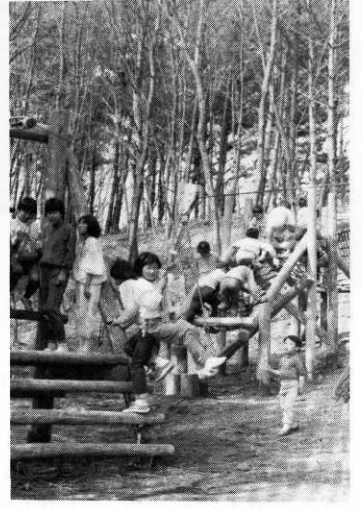


北秋中央病院では、機能障害で入院している患者のリハビリ訓練を、6月3日中央公園で行いました。同病院は自然に親しみながら機能回復をさせようと、昭和53年から実施しているもので、45人の車椅子患者は、モグラたたきやパン食い競争、紙絵の魚釣りなど、笑いのなかに楽しいレクリエーションが繰り広げられました。

自然のなかで機能回復訓練



おしらせ



七月一日は事業所統計調査

七月一日現在で、全国いっせいに事業所統計調査が実施されます。

この調査は、統計法に基づいて行われる調査で、全国すべての事業所を対象とした国の最も基本的な統計調査の一つです。

このため、店舗や工場、会社をはじめとして、学校、駅、病院、神社、仏閣など、あらゆる種類の事業所を漏れなく調べることにしています。調査の結果は、国や地方公共団体などにおける各種行政施策の、立案や民間における事業計画等の、策定の基礎資料として、多方面に利用されています。

七月下旬から調査員が各事業所を訪問して、調査票の記入をお願いしますので、調査にご協力ください。

献血にご協力してください

献血車が次の日程で巡回します。多くの方がご協力くださるようお願いいたします。

献血者には、健康管理に役立てるために、血液中のコレステロール量など六項目の検査サービスを行っております。

■16日▽鷹巣高校(午前十時三十分～午後三時) ▽衛生堂前(午後三時三十分～四時三十分)

■20日▽暁自動車整備工場(午前九時～九時三十分) ▽職業訓練校(午前九時五十分～十時五十分) ▽綴子農

協(午前十一時～十一時三十分) ▽東北製鋼(正午～一時) ▽鷹巣病院(午後二時二十分～三時三十分) ■30日▽鷹巣農林高校(午前十一時～三時)

速達郵便は全町内配達

六月から郵便局の速達は、鷹巣町内全域に拡大されました。

速達郵便の配達は、これまで原則として郵便局から四キロ以内、住宅が集中している地域は八キロ以内に限られていましたが、今回の改正で全域に拡大されました。

「秋田博」の申込み

母子、父子、生保家庭、災害交通遺児などの該当者で、前売券をご希望の方は七月十日まで、鷹巣町社会福祉協議会に申込んでください。

米国派遣農業研修生を募集

日米両国の政府援助で、我が国の農村青年のアメリカ研修生を募集しております。

学課研修と農場実習を効果的に組み合わせる二カ年の農業研修となります。

▽募集人員▽全国で二百人。▽資格年齢▽満十九歳以上二十歳未満の独身男子。

▽必要経費▽研修中に必要とする経費は、農場実習の報酬でほとんど賄いますが、その不足額十万円は県費等で助成します。但し、助成のない場合は、自己負担となります。

▽募集期間▽七月末日まで。▽申込先▽秋田市山王四丁目の一 秋田県農政普及教育課 教育・青少年担当(☎〇一八八―六〇―一五〇一)



〔道路改良工事〕

▽工事場所▽脇神字塚の岱

▽請負額▽五百九十九万円

▽請負者▽芳賀工務店・芳賀喜行

▽工事期限▽七月二十二日

〔道路維持工事〕

▽工事場所▽綴子字佐戸岱

▽請負額▽九十三万円

▽請負者▽長岐建設・長岐六郎

▽工事期限▽六月二十七日

▽工事場所▽米代町

▽請負額▽二百二十九万円

▽請負者▽千葉建設・千葉勲

▽工事期限▽七月二日

▽工事場所▽今泉字今泉

▽請負額▽六百万円

▽請負者▽板倉建設・板倉七郎

▽工事期限▽八月十一日

〔都市下水道蓋板設置基礎工事〕

▽工事場所▽元町

▽請負額▽二百八万円

▽請負者▽山耕土木・山田耕三

▽工事期限▽七月二十二日

〔舗装新設工事〕

▽工事場所▽脇神字湯車大沢

▽請負額▽五百十万円

▽請負者▽秋田土建・北林一成

▽工事期限▽七月二十八日

▽工事場所▽鷹巣字西大柳岱

▽請負額▽百二十万円

▽請負者▽佐藤建設・佐藤清治

▽工事期限▽六月二十七日

▽工事場所▽綴子字糠沢

▽請負額▽九百五十万円

▽請負者▽佐藤建設・佐藤清治

▽工事期限▽七月二十八日

湯の岱温泉は 66局2904

おめでとう



一級美術会運営委員 九島繁三氏

六月の健康相談

六月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、二十五日です。

時間は午前十時から午後三時まで。血圧測定のほか、尿検査体重測定など行います。また、午前中は健康教育でがん予防と食べ物について、午後は健康体操など行います。

母子手帳交付と妊婦健康指導は十六日です。

受付時間は、午後一時から

一時三十分、指導は三時まで。必ず本人がおいでください。

◇ ◇

一歳六カ月児健康診査は、二十日。五十九年十月、十一月生まれとなっています。

受付時間は、午後〇時四十分から一時まで。

母子手帳、問診票、バスタオルをお持ちください。

◇ ◇

フッ素イオンむし歯予防は二十日です。

受付時間は、午後一時三十分から三時まで。対象者は満三歳児以上で、おいでの際は母子手帳を忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

◇ ◇

乳児健康診査は、二十六日です。

対象は六十一年二月生まれのお子さんです。

小児がんの早期発見の検査もしますので、必ず受診してください。

受付時間は午後〇時四十分から午後一時まで。

◇ ◇

離乳食指導と七カ月児健康相談は二十六日です。

対象は六十年十一月生まれ

のお子さんです。

受付時間は、午前九時三十分から十時まで。おいでの際は母子手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

つごうで受診できない場合は次回に受診してください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所で行います。

停電のお知らせ

六月の作業停電は、次の地区です。

- ▽24日||上野(午前九時~正午)
- ▽23日||今泉(午前九時~午後一時)
- ▽27日||藤株(午前九時~正午)

麻疹(はしか)の予防接種

麻疹(はしか)の予防接種を六月二十四日から二十七日まで行います。

対象者は六十一年六月二十四日現在で、生後十八カ月から三十六カ月になる幼児(ただし生後十二カ月から七十二カ月に至る幼児も受けられます)です。

接種時に必要な接種券の交付は17日・18日の二日間、保健衛生係で交付します。

時間は午前九時から午後三時まで、母子健康手帳を持参してください。

接種日程、担当病(医)院は次のとおりです。

- ▽24日||藤原医院
- ▽25日||奈良医院
- ▽26日||北秋中央病院
- ▽27日||戸嶋内科医院

善意

▽バード、つきあたり、友、プレイボーイ、琴からカラオケパーティー収益金として二万円。

▽KKトーホー・愛敬事業部 鷹巣支店から不要品交換バザール収益金として一万五千元
町社会福祉協議会へ寄付金がありました。
ご芳志に感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。
ご芳志に感謝いたします。
▽住吉町||成田栄治さんから
亡次男茂樹さんの香典返し

慶弔だより

5月16日~5月31日

■誕生おめでとうございます

- 三澤 麻未(隼人 長女)田中
- 三日田 裕生(武久 三男)住吉町
- 泉 祐也(節男 二男)藤株
- 高橋 美季(範明 長女)新田中
- 吉田 美帆(正之 二女)東横町
- 柴田 明子(芳行 長女)舟場
- 嘉成 恭平(秀樹 長男)米代町
- 佐藤 貴(芳次 長男)吉ヶ沢

■二人の前途を祝福いたします

- 村上 修美 堂ヶ岱
- 那珂 政子 能代市
- 石郷岡 修一 新田中
- 麻木 順子 新家下
- 中島 敬一 大町
- 松尾 成子 太田

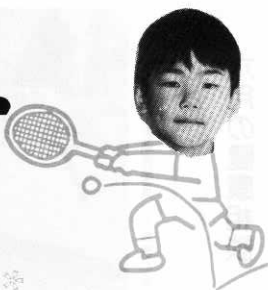
おくやみ申しあげます

- 三澤 重蔵(87歳) 松葉町
- 長岐 キヨ(81歳) 七日市

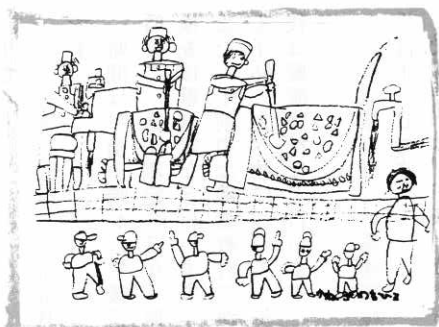
町県民税・自動税の

納期限は六月三十日です

の広場



綴子小学校一年
かねざわ ちひろくん



若い人と住んで居ない関係もあり、また年のせいもありまして、食事を作る意欲がなくなっただけは確かです。健康のために特に注意していることはあまりないのですが、強いて申しますなら、常に無理をしない、肉類はあま



綴子上町
高橋 きみ (63)

食卓に梅酢を

今月のテーマ『我が家の健康食』

体に良いからといっても、まずいものは一日だって食べられませんし、自分の好みの物をバランス良く食することで、健康につながるのではな

り食べない、(好きではないので)酢物は好物で酢を入れた梅漬とか、梅酢を作って毎日飲んでおります。そのお陰かどうかわかりませんが、便秘に悩むことは無くなりました。ちなみに我が家の男性は、酢っぱい物を好みませんので、私のひとりよがり過ぎませ

対談 親の意見・子供の意見



ジギタリス
(ゴマノハグサ科)

日本名はキツネノテブクロ、ヨーロッパ原産の2年草で初夏紫紅色の花をつけるが、淡紅・濃紅・白等の花もある。葉は強心剤として有名であるが素人の利用は危険である。

(七日市・島山 益穂氏)



鷹巣で育ったことが誇りです

東京都葛飾区 長岐 和行(32)

私にとって鷹巣町は大切な故郷であります。私の部屋には友人が送ってくれた鷹巣駅と鷹巣中学校の写真を飾っています。大阪にも住みましたが、都会暮らしを重ねるごとに鷹巣がなつかしく思われる近頃です。

現在東京地方検察庁の検事として、刑事裁判の仕事に携わっておりますが、時々二枚の写真を眺めては鷹巣で御世話になった方々や

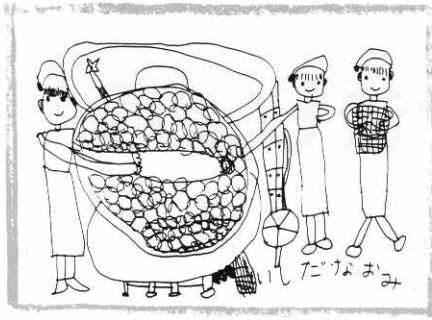
恩師を想い出します。鷹巣で育ったという誇りが今の原動力の一つとなっているように思われてなりません。仕事柄青少年非行の増加を感じる昨今ですが、鷹巣町ではこの種の問題が深刻ではないと聞きます。その一つの理由は、私が育った時のように大人が子供達を大切に温かく見守ってくれているからだと思えます。

豊かな町鷹巣に、休日親子連れで楽しめる町営のコミュニティセンターなどの文化施設が誕生したら、もっともっと素晴らしい町になると密かに思っております。

鷹巣町のさらなる飛躍発展と皆さんの御健康を心からお祈り申し上げます。

▲あけぼの町・長岐 和賀さんの二男です。





綴子小学校一年
いしだ なおみちゃん



みんな



摩 当
小坂 清枝 (39)

しかし、思うだけで努力しないのが私の悪い性分なのですが、それでも梅酢を飲むことだけは続けられそうです。

バランスのとれた食事

六人家族で、世代の違う我が家。皆の健康を考え、新鮮で農薬の少ない野菜が食べられる様、計画的に野菜の自給自足をしています。また、冬の野菜不足には、冷凍ストッカーを利用し、いつでも新鮮な物が食べられます。

法報ののり

健康酒 家族みんな
でいただく健康酒作り

これからの夏バテ予防に、ぜひ作ってみましょう。
柿の葉酒（疲労回復、高血圧予防、ビタミンC補給）
材料は柿の若葉百枚に焼酎一・八割、蜂蜜半カップ。柿の葉は洗って刻み、一日陰干しし、

十一年前に倒れた父は、塩分を控え、昼はめん類と牛乳一杯程度の軽食。毎日規則正しい食事で風邪を引く事も無く、甘糖好きの母には糖分のとり過ぎに注意しています。

少食だけでも部活で頑張っている子供達には、一品でも多くの食物と、緑黄色野菜、イモ類、大豆を主に、実たぐさんの汁、チャーハン、焼肉、納豆巻きなど趣向を凝らし、カルシウム不足には煮干しの粉末、魚の空揚げなど骨ごと食べさせ、水の代りに牛乳を飲ませる様になっています。

忘れかけていた、六つの基礎食品を娘に教えられ、バランスのとれた食事を心がけるようにしています。

蜂蜜、焼酎と容器に入れて密閉。約一カ月で葉を出し、さらに三カ月熟成させて飲用。
青しそ酒（神経安定、安眠）
材料は青じその葉百〜百三十枚（実があれば半々に）、ひねしよが五十粒、蜂蜜一カップ、焼酎一・八割。新鮮な葉を洗って水けを拭き、しよがは薄切り、材料全部を容器に入れ密閉。二カ月中身を出し、液は水や炭酸水で割って飲用。

南鷹巣には戦前、廠舎（軍隊の演習用の宿舎）が建てられていたが、戦後は内部を改造したり一戸建ての引き揚げ者のための住宅が用意され、写真は当時の思かげを残す昭和34年頃のものである。その後2回建て替えが行われ、近代的な現在の姿となった。



たかのすの昔

あなた自身や家族のためにも

進んで胃検診を受けましょう

胃検診では、胃ガンはもちろんですが、胃や十二指腸カイヨウも発見されています。これらは自覚症状のないまま進行している場合があります。年一回以上は胃検診を受けて、早期発見・早期治療につとめましょう。

〔注意事項〕

- 検診時間は午前5時30分から7時までです。
- 検診前日の夕食後は、お茶やおやつなどを取らないでください。
- 問診票は記入のうえ当日受付けへ提出してく

ださい。

- 検診料700円（町で2,150円を補助）です。国民健康保険加入者については、個人負担分を補助しますので、必ず国民健康保険証を持参してください。

月日	曜	検診会場	対象地区	月日	曜	検診会場	対象地区
6.25	水	今泉生活改善センター	今泉	31	木	摩当生活改善センター	田沢、摩当
26	木	//	//	8.1	金	綴子大畑会館	岩谷、二本杉、大畑
27	金	前山会館	前山、黒沢	2	土	糠沢会館	糠沢
28	土	坊沢相善会館	深閑、相善	5	火	前野児童館	昭和、前野
7.1	火	坊沢公民館	羽上、上町、黒沢	6	水	小田会館	松原、田子ヶ沢、小田
2	水	//	大町、新屋敷、街道町	7	木	綴子上町児童館	上町
3	木	松沢藤本英夫宅前	明利又、松沢	8	金	綴子基幹集落センター	下町
4	金	三ノ渡 島山 佐一郎宅前	黒森、三ノ渡、与助岱	9	土	//	//
5	土	葛黒林業センター	葛黒、大畑	11	月	くるみ館児童館	新田中、中学校前
8	火	上舟木生活改善センター	上舟木	12	火	田中生活改善センター	田中、南田中
9	水	吉ヶ沢深沢会館	下舟木、吉ヶ沢、深沢	16	土	掛泥会館	掛泥
10	木	七日市基幹集落センター	中畑、妹尾館、品類、岩脇、横淵	19	火	舟場会館	舟場、高村岱、堂ヶ岱
11	金	//	本郷、根木屋敷、吉野	20	水	南鷹巣会館	西陣場岱 南鷹巣
12	土	蟹沢会館	蟹沢	21	木	太田児童館	太田、高野尻
15	火	緑ヶ丘担い手センター	緑ヶ丘	22	金	//	太田
16	水	坊山会館	湯ノ岱、坊山、四渡	23	土	あけぼの町会館	あけぼの町、材木町
17	木	小森会館	小森	26	火	鷹巣中央公民館	伊勢町、宮前町、材木町
18	金	中屋敷会館	中屋敷	27	水	//	東横町、新舟見町
19	土	脇神会館	脇神、上野	28	木	//	住吉町
21	月	藤株会館	藤株、小摩当	29	金	//	旭町
22	火	小ヶ田生活改善センター	小ヶ田	30	土	//	元町
23	水	川口会館	川口、湯車	9.2	火	//	大町、幸町、花園町
24	木	堂ヶ岱会館	堂ヶ岱、高村岱	3	水	//	米代町、舟見町
29	火	向黒沢山内清松宅前	向黒沢	4	木	//	松葉町、その他
30	水	岩坂田村弘子宅前	大沢、李岱				くわしいことは保健衛生課(☎62-1111 内線133)へ